



地域の先輩から学んでいます

キャリア教育「教えて先輩 厚東っ子の夢」

学校だよりやホームページでもお伝えしておりますが、1月17日（水）に、NPO法人「厚東ネット」主催のキャリア教育「教えて先輩 厚東っ子の夢」が開催されました。この講演会は、毎年厚東小学校出身の先輩を講師として、子どもたちにキャリア教育に関するお話をしていただく企画です。

今年度は、介護支援専門員（ケアマネジャー）の森川 知加子 様を講師としてお招きし、福祉・介護に関連する職業や、そのやりがいや重要性などについてお話をいただきました。さらに、厚東ネットの方によるクイズコーナーが用意されており、医療関係の職業にはどのようなものがあるのか、また、その職業の方はそれぞれどのような仕事をしているのか、グループごとに考え、学ぶ素晴らしい時間となりました。



2年生活科「あの人に会いたいな」

2年の生活科では、子どもが校区内を探検し疑問に思ったことやもっと知りたいと思ったことを、地域の方にインタビューしたり教えてもらったりする学習に取り組んでいます。

そこで1月24日（水）に、竹林のお世話をしてくださっている上原 久幸 様に、25日（木）には、パティシエの碓 芙紗枝 様にご来校いただき、生活科の授業の中でお話をいただきました。

どちらの授業でも、子どもたちに分かりやすく具体的にお話をいただき、それぞれのお仕事や活動がどのように行われているのかを学んだり、そこにある願いや思いについて知ったりすることができました。

前述のキャリア教育講演会でも同様ですが、身近な地域の方々から直接学ぶことで、子どもたちはより深く学び、考えることができます。本当にありがとうございます。



このように、3学期も地域・保護者の方々から支援をいただきながら学校教育を進めております。今後ともご支援をお願いいたします。一方で、子どもたちも自らの学びをよりよくしていくために、様々なことに取り組んでおります。次号では、その一端をお知らせできればと思います。